

技術の名称

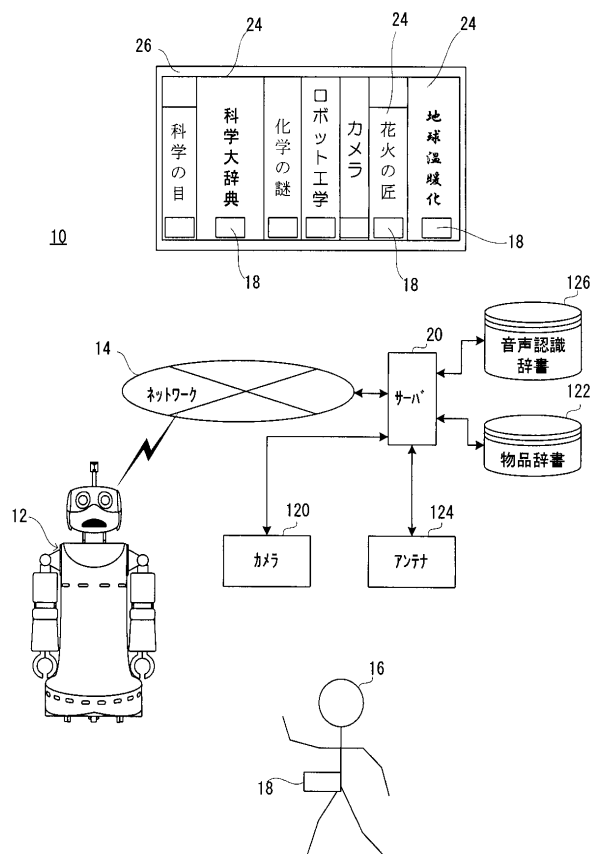
マンマシンインターフェース、 コミュニケーションシステム

適用分野

ロボットと人とがコミュニケーションを図るイベント会場、展示会、博覧会、遊園地、商業施設、デパート、ショッピングセンター、など

- 目的 ロボットと人とがコミュニケーションを図る場合のコミュニケーションツールである音声を簡素化する。
- 効果 音声を介してロボットと人とがコミュニケーションを図る場合、そのコミュニケーションツールである音声の簡素化されるので、音声認識に対する負担が軽減されると同時に認識率が向上し、認識誤りによるコミュニケーションミスが少なくなる。

- 技術概要
特記事項、
図など
- 本発明コミュニケーションシステムは、人間16が声を発して書棚26にある書籍24を指定して手元に持ってくるようにロボット12に指示すると、ロボット12は人間16が指示した書籍24を特定する単語を発声して確認を行うよう、構成されており、人間16はロボット12が発するその確認のための音声を聞いて次にその書籍24を指定するときにはロボット12が発した確認音声で指定することによって簡素にしかも確実なコミュニケーションを得る。



- 主たる提供特許 特許等の名称 : コミュニケーションシステム
登録番号
出願番号 : 特願2008-069606 出願日 : 平成20年 3月18日
公開番号 :
- 実施実績 有、 ○無 ■ 提供形態 ○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2
Tel 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp